

**ポスター発表
プログラム**

(Poster Program)

7月28日(木曜日) July 28 (Thu)

13:20 ~ 14:35

ポスター会場 (2号館 3F 2302)

セッション	ポスター 番号	氏名	所属	タイトル
新技術	1P-01	バクストン タナイ	日本ウォーターズ株式会社	多点内部標準校正法を用いたペプチドの定量解析のための新規タンデム四重極型質量分析計の評価
	1P-02	押川 清孝	九州大学 生体防御医学研究所	情報基盤多重モニタリング法 (IMPAQT) を用いた細胞老化代謝ネットワークの解析
	1P-03	阿知 波 弘	京都大学大学院薬学研究所	DIAスライスモードを用いたLC/MS/MSによる大規模定量プロテオミクス
	1P-04	小林 宏資	信和化工株式会社	低密度C18モノリスキャピラリーカラムを用いたペプチド分析における酸性添加剤の影響
	1P-05	加藤 洋介	城西大学薬学部、薬品化学	新規フェルラ酸誘導体:PMF解析用Matrixとしての特性の違い及びプロテオーム解析への応用
	1P-06	名越 慶士	横浜市立大学	質量分析を用いた肝臓組織切片の直接分析による分子プロファイリング手法の基礎検討
	1P-07	大石 正道	北里大学理学部物理学科生物物理学講座	ビスアクリルアミド濃度勾配SDS-アガロース-ポリアクリルアミドゲルを用いた高分子量プロテオーム解析
膜タンパク質・分泌タンパク質	1P-08	表山 和樹	聖マリアンナ医科大学大学院 疾患プロテオーム・分子病態治	シェディングによって放出される細胞表面タンパク質の網羅的な検出
	1P-09	櫻井 秀敬	第一三共 RD ノバール株式会社	ショットガンプロテオミクスによる間葉系幹細胞分泌因子の網羅的同定
	1P-10	寺崎 真樹	日本ウォーターズ株式会社	ハイブリッドデータ取得によるヒトミトコンドリアプロテオームの定性的定量的解析の改良
	1P-11	林 真由美	第一三共 RD ノバール株式会社	質量分析法を用いた細胞膜蛋白質プロファイリング
	1P-12	伴 涼太郎	横浜市立大学大学院 生命医科学研究科	核内構成タンパク質の翻訳後修飾解析
	1P-13	赤間 邦子	千葉大学普通教育センター・ 大学院理学研究科	ES細胞から初期及び後期神経幹細胞への分化における膜プロテオーム解析
	1P-14	Kwak Ho-Geun	RIKEN CSRS, Saitama University	マウス精巢由来ヒストンバリエーションのトップダウン質量分析
がん・バイオマーカー (その1)	1P-15	岡山 明子	横浜市立大学 先端医科学研究センター	TGF-β (β型変異増殖因子)を利用した癌転移メカニズムの解明
	1P-16	足立 淳	国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 プロテオームリサーチプロジェクト	エルロチニブ処理時の非小細胞肺癌培養細胞株におけるリン酸化経時変化大規模解析
	1P-17	阿部 雄一	医薬基盤・健康・栄養研究所プロテオームリサーチプロジェクト	チロシンリン酸化プロテオミクスによる大腸がんCetuximab耐性克服標的の探索
	1P-18	當房 浩一	熊本大学大学院 医学教育部 腫瘍医学分野	グリオーマ幹細胞の維持・分化に関わる新規マーカー分子群の探索
	1P-19	小林 大樹	熊本大学大学院生命科学研究部 腫瘍医学分野	Interactome解析によるNF1腫瘍内のTCTP-翻訳伸長因子複合体の機能解明
	1P-20	高倉 大輔	横浜市立大学大学院 生命医科学研究科	グライコプロテオミクス技術による乳がん細胞糖タンパク質の腫瘍関連グリコフォーム解析
	1P-21	世良田 聡	国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所 免疫シグナルプロジェクト	食道癌に対する新規癌抗原Glypican-11についての創薬標的分子としての検討
	1P-22	白水 崇	国立研究開発法人医薬基盤健康・栄養研究所 プロテオームリサーチプロジェクト	大腸癌転移性株の定量的プロテオーム解析による新規転移因子の探索およびSRM/MMRM法による検証
グライコプロテオミクス	1P-23	梶 裕之	産業技術総合研究所・創薬基盤研究部門・糖鎖技術研究グループ	グライコプロテオミクス：糖鎖付加位置特異的グライコームの大規模分析
	1P-24	増石 有 佑	横浜市立大学大学院 生命医科学研究科	各臓器におけるGPIアンカー型タンパク質発現プロファイル
	1P-25	岡谷(永井)	産業技術総合研究所創薬基盤研究部門	組織グライコームマッピングに向けた、レーザーマイクロダイセクション-レクチンアレイ法の改良
	1P-26	亀田 康太郎	横浜市立大学国際総合科学部 プロテオーム科学研究室	LC/MS/MSとエンドグリコシダーゼF1, F2, F3を用いたヒト大腸癌細胞株のグライコフォーム解析
	1P-27	中居 佑介	横浜市立大学 先端医科学研究センター	新規バイオマーカー探索に向けた糖ペプチド濃縮法の開発
	1P-28	松田 厚志	産総研創薬基盤研究部門	生体内粒子の比較糖鎖プロファイリングへ向けたレクチンマイクロアレイの応用
リン酸化プロテオミクス	1P-29	桑田 啓子	名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所 (WPI-ITbM)	リン酸化ペプチドの高効率濃縮を可能とする自動化技術
	1P-30	木下 英司	広島大学大学院 医歯薬保健学研究所	フォスタグ技術を用いたヒスチジンキナーゼにおける自己リン酸化ダイナミクスのプロファイリング
	1P-31	テチャワッタナナン パラウィーン	京都大学大学院薬学研究所	Quantitative phosphoproteomics approach for kinase-mediated protein phosphorylation stoichiometry
	1P-32	高橋 知里	京都大学大学院 薬学研究所	細胞内リン酸化プロテオームプロファイルからキノーーム活性を予測する
	1P-33	坂本 大	京都大学大学院薬学研究所	キナーゼ特異性を有する人工基質ペプチドを用いたヒトキノーーム活性プロファイリング
	1P-34	蔡 家烽	京都大学大学院薬学研究所	Solid Phase TMT Labeling in HAMMOG Tip is a Solution to Increase the Recovery for Phosphoproteomics
翻訳後修飾・新技術	1P-35	草本 寛	広島大学大学院 医歯薬保健学研究所	Thio-tag Tipを用いたチオール基含有化合物の選択的分離精製法
	1P-36	井上 敬文	花王株式会社 生物科学研究所	ヒト表皮AGEs化修飾タンパク質の解析
	1P-37	芳村 俊広	宮崎大学大学院農学工学総合研究科生物機能応用科学専攻	S-ニトロシル化を標的とした食品成分抗酸化能評価法の可能性
	1P-38	岡西 広樹	熊本大学大学院生命科学研究部	生物に広く存在するアシル化修飾の働き：アセチル化、プロピオニル化、スクシニル化
	1P-39	Yuji Ogura	Daiichi Sankyo RD Novare	新規カルシウム依存性アシルトランスフェラーゼの同定

7月29日(金曜日) July 29 (Fri)

13:20 ~ 14:35

ポスター会場(2号館 3F 2302)

セッション	ポスター 番号	氏名	所属	タイトル
血清と尿の プロテオミクス ・腎疾患	2P-01	城田 松之	東北大学大学院医学系研究科	東北メディカル・メガバンク機構における血漿プロテオミクス解析
	2P-02	黒川 真奈絵	聖マリアンナ医科大学	再発性多発軟骨炎における血清ペプチドファイルの解析
	2P-03	王 蕙婷	京都大学医学研究科 附属ゲノム医学センター	Human plasma proteome analysis using meter-long monolithic silica columns with match-between-runs
	2P-04	平尾 嘉利新	新潟大学 生体液バイオマーカーセンター	バイオマーカー探索: 健康尿を用いたQE vs 5600によるプロテオミクス定量解析
	2P-05	山本 格	新潟大学 生体液バイオマーカーセンター	SWATH-MSIによる健康者尿タンパク質の解析
	2P-06	齋藤 卓	新潟大学 生体液バイオマーカーセンター	尿プロテオミクスのための尿タンパク質精製ワークフロー
	2P-07	村瀬 雅樹	島津製作所	新規内在性ペプチド同定ソフトウェアの尿試料への適用
	2P-08	山本 恵子	新潟大学 生体液バイオマーカーセンター	糖尿病性腎症の糸球体プロテオミクス
	2P-09	栗林(大熊) 恵美子	帝京大学医学部、腎臓内科	プロテオミクスを用いたIgA腎症に対する扁桃摘出術の有効性の検討
	2P-10	斎藤 達也	明治薬科大学 病態生理学	AQP11ノックアウトマウス腎臓における細胞内空胞発症の機序解明に向けて
がん・バイオ マーカー (その2)	2P-11	中川 譲	北里大学理学部物理学科 生物物理学講座	血中細胞外小胞を対象とした腎細胞がんと膀胱がんのバイオマーカータンパク質の探索
	2P-12	紺野 亮	北里大学理学部物理学科 生物物理学講座	2種類の安定同位体標識法を用いた腎細胞がんの血中バイオマーカータンパク質の探索
	2P-13	村岡 賢	公益財団法人がん研究会、 ゲノムセンター、プロテオ ミクス解析グループ	新規 HTLV-1 関連疾患の分子標的薬開発を目指した網羅的細胞表面プロテオーム解析
	2P-14	荒川 憲昭	横浜国立大学 大学院生命医科学研究科	セクリトーム解析による去勢抵抗性前立腺がんのバイオマーカーの開発
	2P-15	岡部 美妃	横浜国立大学国際総合科学部	卵巣明細胞癌と妊婦胎盤が産生するTFPI2の糖鎖構造比較解析
	2P-16	松本 俊英	北里大学医学部病理学	卵巣明細胞癌の発症・進展過程におけるLeftyの機能解析
疾患プロテオ ミクス	2P-17	早田 敬太	東京大学 先端科学技術研究センター	癒着モデルマウスにおける腹水プロテオミクス
	2P-18	永井 隆之	北里大学北里生命科学研究所	安定同位体標識法によるプロテオーム解析を用いた漢方方剤「香蘇散」煎剤の抗うつ様効果のメカニズムの解明
	2P-19	高倉 美智子	国立医薬品食品衛生研究所	抗体医薬品の有害作用発現に関わるFcγ受容体を介した免疫応答メカニズムの解明
	2P-20	佐々木 真	第一三共RDノバール株式会社	Hepcidin 産生阻害剤の標的蛋白質同定
	2P-21	藤ノ木 政勝	獨協医科大学医学部生理学 (生体制御)	卵管内ホルモンによるラット精子超活性化の調節
	2P-22	三浦 ゆり	東京都健康長寿医療センター 研究所老化機構研究チーム	DJ-1欠損マウス脳のプロテオミクス解析
インフォマ ティクス トランスオ ミクス	2P-23	Amr Elguoshy	Niigata University, Biofluid Biomarker Center	新規バイオマーカー探索のための包括的ペプチドデータベース構築とその応用
	2P-24	吉沢 明康	京都大学化学研究所バイオ インフォマティクスセンター	プロテオーム統合データベースPOST: 再解析プロトコルの開発
	2P-25	石井 一夫	東京農工大学農学府農学部	パラレルモンテカルロ法を用いた表現型予測分析のための数理モデル作成法の検討とその性能評価
	2P-26	谷口 理恵	株式会社KMデータ	トランスオミクスデータを利用した分子ネットワーク解析-KeyMolnetを用いて
	2P-27	根本 直	(国研)産業技術総合研究所 バイオメディカル研究部門	マウス組織のNMR-メタボリック・プロファイリングによる簡易解析
	2P-28	秋元 勇人	城西大学薬学部	HR-MAS ¹ H NMR を用いたうつ病モデルラットの脳内代謝物プロファイリング
	2P-29	高橋 祥子	東京大学大学院 農学生命科学研究科	肥満モデルマウスを活用したトランスオミクスの実現とその有用性の検証に関する研究
	2P-30	錦織 充広	国立循環器病研究センター 創薬オミクス解析センター	拡張型心筋症モデルマウスのマルチオミクス解析による新規バイオマーカーの探索
	2P-31	高口 倅暉	愛媛大学 沿岸環境科学研究センター	クロスオミクスによるイヌ脳の PCBs 毒性評価
	2P-32	川島 祐介	理化学研究所IMS	TRIZol試薬による同一試料からのRNA・タンパク質連続抽出法を用いたトランスオミクス
植物・食品の プロテオ ミクス	2P-33	池上 春香	近畿大学生物理工学部	肥育中の血清中タンパク質の変化量を用いた肉用牛の枝肉肉質値予測の試み
	2P-34	船山 翔平	北里大学海洋生命科学部	アフリカ脳神経節で産生する生理活性ペプチドの網羅的解析
	2P-35	森山 俊介	北里大学海洋生命科学部	アフリカ脳神経節で発現する生理活性ペプチド遺伝子の網羅的解析
	2P-36	古澤 和俊	明治大学大学院農学研究科	酵母種間でのプロテオーム比較解析による熱耐性に関するタンパク質の探索
	2P-37	岡田 充弘	明治大学大学院農学研究科	出芽酵母におけるタンパク質不均等分配のプロテオーム解析
	2P-38	寺川 瑛	明治大学大学院農学研究科	出芽酵母におけるプロテオーム資源分配最適化の細胞増殖能への影響
	2P-39	YIN Xiaojian	筑波大学	定量プロテオミクス解析による突然変異体とアブジシン酸処理ダイズにおける 湿害耐性機構の解明
	2P-40	WANG Xin	筑波大学	定量プロテオミクス解析による冠水および乾燥ストレス下の小胞体の役割の解明

7月28日(木曜日) July 28 (Thu)

13:20 ~ 14:35

ポスター会場 (2号館 3F 2302)

新技術

- 1P-01** 13:20~13:57 多点内部標準校正法を用いたペプチドの定量解析のための新規タンデム四重極型質量分析計の評価
Novel Tandem Quadrupole MS for Peptide Quantitation Using Multi-Point Internal Standard Calibration
Billy J Molloy¹⁾, Donald JL Jones^{2) 3)}, Johannes PC Vissers¹⁾, Donald P Cooper¹⁾, James Langridge¹⁾,
○パクストン タナイ⁴⁾, 寺崎 真樹⁴⁾, 佐藤 太⁴⁾
1) ウォーターズ社, 2) がん学科, レスター大学, イギリス 3) 心血管研究センター, グレンフィールド病院, レスター, イギリス, 4) 日本ウォーターズ株式会社
- 1P-02** 13:58~14:35 情報基盤多重モニタリング法 (iMPAQT) を用いた細胞老化代謝ネットワークの解析
Metabolic network analysis of cellular senescence by in vitro proteome-based MRM for Absolute QuanTification (iMPAQT)
○押川 清孝¹⁾, 松本 雅記²⁾, 中山 敬一¹⁾
1) 九大・生医研・分子医科学分野, 2) 九大・生医研・プロテオミクス分野
- 1P-03** 13:20~13:57 DIAスライスモードを用いたLC/MS/MSによる大規模定量プロテオミクス
Large-scale quantitative proteomics by LC/MS/MS using slicing DIA mode
○阿知波 弘憲¹⁾, 若林 真樹¹⁾, 杉山 直幸¹⁾, 石濱 泰¹⁾
1) 京都大学大学院薬学研究科
- 1P-04** 13:58~14:35 低密度C18モノリスキャピラリーカラムを用いたペプチド分析における酸性添加剤の影響
Effect of Acidic Additives for Peptide Analysis in Low-density C18 Monolithic Capillary Columns
○小林 宏資¹⁾, 助川 麻友¹⁾, 和田 啓男¹⁾
1) 信和化工株式会社
- 1P-05** 13:20~13:57 新規フェルラ酸誘導体: PMF解析用Matrixとしての特性の違い及びプロテオーム解析への応用
New ferulic acid derivatives: Characterization as Matrix for PMF analysis
○加藤 洋介¹⁾, 廣澤 成美²⁾, 坂本 武史¹⁾, 松田 千代子¹⁾, 辻村 和博¹⁾, 玄 美燕¹⁾, 高山 淳¹⁾, 岡崎 真理¹⁾, 植村 靖史³⁾, 坂本 安²⁾
1) 城西大学薬学部, 2) 埼玉医科大学中央研究施設, 3) 独立行政法人国立がん研究センター
- 1P-06** 13:58~14:35 質量分析を用いた肝臓組織切片の直接分析による分子プロファイリング手法の基礎検討
Molecular Profiling by Direct Analysis of Liver Tissue Slices using MALDI MS
○名越 慶士郎¹⁾, 神保 美穂^{1,2)}, 村上 麻佑子¹⁾, 川上 隆雄^{1,2)}, 高山 光男¹⁾
1) 横浜市立大学, 2) 株式会社メディカル・プロテオスコープ

7月28日(木曜日) July 28 (Thu)

13:20 ~ 14:35

ポスター会場(2号館 3F 2302)

- 1P-07** ビスアクリルアミド濃度勾配 SDS-アガロース-ポリアクリルアミドゲルを用いた
13:20~13:57 高分子量プロテオーム解析
High Molecular Mass Proteome Analysis by Bisacrylamide-gradient SDS-agarose-
polyacrylamide gel
久保田 哲平¹⁾、○大石 正道¹⁾
1) 北里大学理学部物理学科生物物理学講座

膜タンパク質・分泌タンパク質

- 1P-08** シェディングによって放出される細胞表面タンパク質の網羅的な検出
13:58~14:35 Exhaustive detection of cell surface proteins released by shedding
○表山 和樹¹⁾、佐藤 利行¹⁾、佐藤 政秋¹⁾、有戸 光美¹⁾、岡本 一起¹⁾、末松 直也¹⁾、
黒川 真奈絵²⁾、加藤 智啓¹⁾
1) 聖マリアンナ医科大学大学院 疾患プロテオーム・分子病態治療学、
2) 聖マリアンナ医科大学大学院 疾患バイオマーカー・標的分子制御学
- 1P-09** ショットガンプロテオミクスによる間葉系幹細胞分泌因子の網羅的同定
13:20~13:57 Global identification of the secreted factors of mesenchymal stem cells
by shotgun proteomics
○櫻井 秀敬¹⁾、館田 悠樹²⁾、奥津 潤一¹⁾、須田 幸治³⁾、杉田 竜介²⁾、柳沼 祐美子²⁾、
小倉 裕次¹⁾、嶋田 康平²⁾、磯野 藤男³⁾、小林 英毅²⁾、久保田 一石¹⁾
1) 第一三共 RDノバーレ株式会社、2) 第一三共株式会社、3) アスビオファーマ株式会社
- 1P-10** ハイブリッドデータ取得によるヒトミトコンドリアプロテオームの定性的定量的
13:58~14:35 解析の改良
Improved Qualitative and Quantitative Analysis of Human Mitochondrial Proteome
by Hybrid Acquisition
Maurizio Ronci¹⁾、Enrico Cilio¹⁾、Steven Ciavarini²⁾、Curt Devlin²⁾、Brad Williams²⁾、Scott Geromanos²⁾、
Chris Hughes²⁾、Johannes Vissers²⁾、Andrea Urbani¹⁾、パクストン タナイ³⁾、○寺崎 真樹³⁾、佐藤 太³⁾
1) ローマ・トルヴェルガタ大学、イタリア、2) ウォーターズ社、3) 日本ウォーターズ株式会社
- 1P-11** 質量分析法を用いた細胞膜蛋白質プロファイリング
13:20~13:57 Membrane protein profiling using mass spectrometry
○林 真由美¹⁾、勝野 紘士¹⁾、井上 竜也¹⁾、和田 直也¹⁾、久保田 一石¹⁾
1) 第一三共RDノバーレ株式会社
- 1P-12** 核内構成タンパク質の翻訳後修飾解析
13:58~14:35 Post-translational modification analysis of nuclear proteins
○伴 涼太郎¹⁾、秋山 知子²⁾、井野 洋子²⁾、香川 裕之²⁾、川崎 ナナ¹⁾、
平野 久²⁾、木村 弥生²⁾
1) 横浜市立大学 生命医科学研究科、2) 横浜市立大学 先端医科学研究センター

7月28日(木曜日) July 28 (Thu)

13:20 ~ 14:35

ポスター会場 (2号館 3F 2302)

- 1P-13** ES細胞から初期及び後期神経幹細胞への分化における膜プロテオーム解析
13:20~13:57 Membrane proteome analysis in differentiation from ES cells into early and late neural stem cells
- 赤間 邦子¹⁾²⁾、狩野 祥寛³⁾、戸塚 啓太³⁾、柴崎 玄²⁾、富岡 鉄太郎²⁾、大津 昌弘⁴⁾⁵⁾、中山 孝⁶⁾、三浦 ゆり⁷⁾、岩本 真知子⁷⁾、津元 裕樹⁷⁾、佐藤 守⁸⁾、荷堂 清香⁹⁾、鈴木 豊¹⁰⁾、近藤 靖¹⁰⁾、井上 順雄⁴⁾
- 1) 千葉大学普遍教育センター、2) 千葉大学大学院理学研究科、3) 千葉大学理学部、4) 首都大学大学院人間健康科学研究科、5) バーミンガム大学炎症加齢研究所、6) 横浜市立大学医学部、7) 東京都健康長寿医療センター研究所プロテオーム、8) 千葉大学医学部附属病院、9) 千葉大学共用機器センター、10) 田辺三菱製薬先端医薬研究所
- 1P-14** マウス精巣由来ヒストンバリエーションのトップダウン質量分析
13:58~14:35 MS-based top-down analysis of histone variants in the mouse testis
若手口頭発表
1Y2-05
- Kwak Ho-Geun^{1), 2)}、Dohmae Naoshi^{1), 2)}
- 1) RIKEN CSRS, 2) Graduate school of science and engineering, Saitama University

がん・バイオマーカー (その1)

- 1P-15** TGF- β (β 型変異増殖因子)を利用した癌転移メカニズムの解析
13:20~13:57 Analysis of cancer metastasis mechanism using TGF- β
若手口頭発表
1Y1-03
- 岡山 明子¹⁾、木村 弥生¹⁾、梁 明秀²⁾、平野 久¹⁾
- 1) 横浜市立大学 先端医科学研究センター、2) 横浜市立大学 大学院医学研究科 微生物学・分子生体防御学
- 1P-16** エルロチニブ処理時の非小細胞肺癌培養細胞株におけるリン酸化経時変化大規模解析
13:58~14:35 System-wide temporal characterization of the phosphoproteome of NSCLC cells treated with erlotinib
- 足立 淳¹⁾、阿部 雄一¹⁾、清水 麻衣子¹⁾、岸田 満里奈¹⁾、佐藤 彩子¹⁾、朝長 毅¹⁾
- 1) 国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 プロテオームリサーチプロジェクト
- 1P-17** チロシンリン酸化プロテオミクスによる大腸がんCetuximab耐性克服標的の探索
13:20~13:57 Phosphotyrosine proteomics reveal novel targets to overcome resistance to Cetuximab
若手口頭発表
1Y1-04
- 阿部 雄一¹⁾、清水 麻衣子¹⁾、多田 亜沙¹⁾、足立 淳¹⁾、朝長 毅¹⁾
- 1) 国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 プロテオームリサーチプロジェクト
- 1P-18** グリオーマ幹細胞の維持・分化に関わる新規マーカー分子群の探索
13:58~14:35 Investigating the novel markers involved in the maintenance/ differentiation of glioma stem cells
- 當房 浩一¹⁾、南部 晶子¹⁾、Atit Silsirivanit¹⁾、山崎 義宗¹⁾、小林 大樹¹⁾、荒木 令江¹⁾
- 1) 熊本大学大学院医学教育部腫瘍医学分野

7月 28日 (木曜日) July 28 (Thu)

13:20 ~ 14:35

ポスター会場 (2号館 3F 2302)

- 1P-19** Interactome解析によるNF1腫瘍内のTCTP-翻訳伸長因子複合体の機能解明
13:20~13:57 Functional interactomics of the TCTP-translation elongation factors complex in NF1-associated tumors
- 小林 大樹¹⁾、徳田 高穂¹⁾、長山 慈¹⁾、佐藤 恭介²⁾、平山 未央³⁾、大槻 純男³⁾、
荒木 令江¹⁾
1) 熊本大学大学院生命科学研究部 腫瘍医学分野、2) 熊本大学大学院生命科学研究部 分子生理学分野、
3) 熊本大学大学院生命科学研究部微生物薬学分野

- 1P-20** グライコプロテオミクス技術による乳がん細胞糖タンパク質の腫瘍関連
13:58~14:35 グリコフォーム解析
Glycoproteomics approaches for tumor-related glycoforms analysis
in breast cancer glycoproteins

○高倉 大輔¹⁾、吉田 晴香²⁾、川崎 ナナ¹⁾
1) 横浜市立大学大学院生命医科学研究科、2) 横浜市立大学国際総合科学部

- 1P-21** 食道癌に対する新規癌抗原Glypican-1についての創薬標的分子としての検討
13:20~13:57 Glypican-1 as a novel therapeutic target for esophageal cancer

○世良田 聡¹⁾、原 尚志²⁾、高橋 剛²⁾、西垣 貴彦²⁾、菅生 貴仁²⁾、高橋 佑介¹⁾、
藤本 穰¹⁾、森 正樹²⁾、土岐 祐一郎²⁾、仲 哲治¹⁾
1) 国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所 免疫シグナルプロジェクト、
2) 大阪大学大学院医学系研究科 外科学講座 消化器外科学

- 1P-22** 大腸癌転移性株の定量的プロテオーム解析による新規転移因子の探索および
13:58~14:35 SRM/MRM法による検証
Proteomic analysis of metastatic colorectal cancer cell and verification
by SRM/MRM analysis

○白水 崇¹⁾、足立 淳¹⁾、朝長 毅¹⁾
1) 国立研究開発法人 医薬基盤健康栄養研究所 プロテオームリサーチ・プロジェクト

グライコプロテオミクス

- 1P-23** グライコプロテオミクス：糖鎖付加位置特異的グライコームの大規模分析
13:20~13:57 Large-scale identification of glycosylation site-specific glycome of complex
glycoprotein mixture

○梶 裕之¹⁾、富岡あづさ¹⁾、野呂 絵里花¹⁾、藤田 弥佳¹⁾、助川 昌子¹⁾、岡谷 千晶¹⁾、
鹿内 俊秀¹⁾、成松 久¹⁾

1) 産業技術総合研究所・創薬基盤研究部門・糖鎖技術研究グループ

- 1P-24** 各臓器における GPI アンカー型タンパク質発現プロファイル
13:58~14:35 The Identification of Glycosylphosphatidylinositol Anchored Proteins Profile in Organs

○増石 有佑¹⁾²⁾、木村 弥生²⁾、荒川 憲昭¹⁾²⁾、平野 久¹⁾²⁾

1) 横浜市立大学 生命医科学研究科 生命医科学専攻 2) 横浜市立大学 先端医科学研究センター

7月28日(木曜日) July 28 (Thu)

13:20 ~ 14:35

ポスター会場(2号館 3F 2302)

- 1P-25** 組織グライコームマッピングに向けた、レーザーマイクロダイセクション-レクチン
13:20~13:57 アレイ法の改良
若手口頭発表 2Y3-04 An improved method of laser microdissection and lectin microarray for tissue glycome mapping
- 岡谷(永井) 千晶¹⁾、Xia Zou²⁾、吉田 真樹¹⁾、佐藤 隆¹⁾、松田 厚志¹⁾、萩原 梢¹⁾、板倉 陽子³⁾、野呂 絵里花¹⁾、豊田 雅士³⁾、Sheng-Ce Tao²⁾、Yan Zhang²⁾、成松 久¹⁾、久野 敦¹⁾
1) 産業技術総合研究所創薬基盤研究部門、2) 上海交通大学上海系統生物医学研究センター、3) 東京都健康長寿医療センター研究所 血管医学研究
- 1P-26** LC/MS/MSとエンドグリコシダーゼ F1, F2, F3 を用いたヒト大腸がん由来細胞株の
13:58~14:35 グライコフォーム解析
若手口頭発表 2Y3-03 Glycoform Analysis of Human Colon Cancer Cell Lines Using LC/MSMS and Endoglycosidase F1, F2 and F3
- 亀田 康太郎¹⁾、太田 悠葵¹⁾、川崎 ナナ¹⁾
1) 横浜市立大学院生命医科学研究科プロテオーム科学研究室
- 1P-27** 新規バイオマーカー探索に向けた糖ペプチド濃縮法の開発
13:20~13:57 Development of glycopeptide enrichment method for a new biomarker discovery
- 中居 佑介¹⁾、石山 歩²⁾、岡山 明子¹⁾、平野 久¹⁾、木村 弥生¹⁾
1) 横浜市立大学 先端医科学研究センター、2) 横浜市立大学 生命医科学コース
- 1P-28** 生体内粒子の比較糖鎖プロファイリングへ向けたレクチンマイクロアレイの応用
13:58~14:35 Application of lectin microarray-based glycan profiling targeting extracellular and virus particles
- 松田 厚志¹⁾、久野 敦¹⁾、吉田 真樹¹⁾、我妻 孝則¹⁾、中川 知美²⁾、宮岸 真³⁾、齋藤 こずえ¹⁾、安形 清彦¹⁾、是永 匡紹⁴⁾、溝上 雅史⁴⁾、末松 誠²⁾、加部 泰明²⁾、成松 久¹⁾
1) 産総研創薬基盤研究部門、2) 慶應義塾大学医学部、3) 産総研バイオメディカル研究部門、4) 国立国際医療センター肝炎・免疫研究センター

リン酸化プロテオミクス

- 1P-29** リン酸化ペプチドの高効率濃縮を可能とする自動化技術
13:20~13:57 Highly Efficient Enrichment of Phosphopeptide by use of Automated Technology
- 桑田 啓子¹⁾、伊藤 佳世子¹⁾、高橋 圭子¹⁾、木下 雅彦²⁾、細野 智行²⁾、福田 宏之²⁾
1) 名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所 (WPI-ITbM)、2) アジレント・テクノロジー株式会社
- 1P-30** フォスタグ技術を用いたヒスチジンキナーゼにおける自己リン酸化ダイナミクスの
13:58~14:35 プロファイリング
Profiling of dynamics of autophosphorylation in histidine kinases by using Phos-tag technology
- 木下 英司¹⁾、木下 恵美子¹⁾、小池 透¹⁾
1) 広島大学大学院医歯薬保健学研究院

7月28日(木曜日) July 28 (Thu)

13:20 ~ 14:35

ポスター会場 (2号館 3F 2302)

- 1P-31** Quantitative phosphoproteomics approach for kinase-mediated protein phosphorylation stoichiometry
13:20~13:57
若手口頭発表
1Y2-01
○テチャワッタナナンパラウイン¹⁾、坂本 大¹⁾、若林 真樹¹⁾、杉山 直幸¹⁾、石濱 泰¹⁾
1) 京都大学大学院薬学研究科
- 1P-32** 細胞内リン酸化プロテオームプロファイルからキノーム活性を予測する
Prediction of cellular kinome activity using phosphoproteome profiles
13:58~14:35
若手口頭発表
1Y1-05
○高橋 知里¹⁾、今村 春菜^{1,2)}、矢崎 達也¹⁾、若林 真樹¹⁾、杉山 直幸¹⁾、石濱 泰¹⁾
1) 京都大学大学院 薬学研究科、2) 欧州分子生物学研究所、欧州バイオインフォマティクス研究所
- 1P-33** キナーゼ特異性を有する人工基質ペプチドを用いたヒトキノーム活性プロファイリング
Kinome activity profiling using artificial substrate peptides with kinase specificity
13:20~13:57
若手口頭発表
1Y2-02
○坂本 大¹⁾、石川 菜津美¹⁾、Pasrawin Taechawattananant¹⁾、若林 真樹¹⁾、杉山 直幸¹⁾、石濱 泰¹⁾
1) 京都大学大学院薬学研究科
- 1P-34** Solid Phase TMT Labeling in HAMMOCC Tip is a Solution to Increase the Recovery for Phosphoproteomics
13:58~14:35
○蔡 家烽¹⁾、小形 公亮¹⁾、若林 真樹¹⁾、杉山 直幸¹⁾、石濱 泰¹⁾
1) 京都大学大学院薬学研究科

翻訳後修飾・新技術

- 1P-35** Thio-tag Tip を用いたチオール基含有化合物の選択的分離精製法
Thio-tag Tip method for selective separation of thiol containing compounds
13:20~13:57
若手口頭発表
1Y2-03
○草本 寛¹⁾、芝 晃生¹⁾、是竹 紀尚¹⁾、木下 恵美子¹⁾、木下 英司¹⁾、小池 透¹⁾
1) 広島大学大学院医歯薬保健学研究科
- 1P-36** ヒト表皮AGEs化修飾タンパク質の解析
Analysis of Advanced Glycation End Products in Human Epidermic Proteins
13:58~14:35
○井上 敬文¹⁾、川端 慶吾¹⁾、長山 慈²⁾、小林 大樹²⁾、大槻 純男²⁾、荒木 令江²⁾
1) 花王株式会社、2) 熊本大学

7月28日(木曜日) July 28 (Thu)

13:20 ~ 14:35

ポスター会場 (2号館 3F 2302)

- 1P-37** S-ニトロシル化を標的とした食品成分抗酸化能評価法の可能性
13:20~13:57 The Reduction Capacity of Food Components against S-nitrosylation:
Proteomic Approach for Assessment of S-nitrosylated Proteins *in vitro* using Fluorescence Labeling Technique
○芳村 俊広¹⁾, 黒木 勝久¹⁾, 水光 正仁¹⁾, 榊原 陽一¹⁾
1) 宮崎大学大学院農学工学総合研究科生物機能応用科学専攻
- 1P-38** 生物に広く存在するアシル化修飾の働き：アセチル化、プロピオニル化、スクシニル化
13:58~14:35 Post-translational acylations occurring in a wide range of organisms: lysine acetylation,
若手口頭発表 2Y3-02 propionylation, and succinylation
○岡西 広樹¹⁾²⁾³⁾, 小林 大樹¹⁾, 荒木 令江¹⁾, 増井 良治²⁾, 倉光 成紀³⁾
1) 熊本大学 大学院生命科学研究部、2) 大阪市立大学 大学院理学研究科、
3) 大阪大学 大学院理学研究科
- 1P-39** 新規カルシウム依存性アシルトランスフェラーゼの同定
13:20~13:57 PLA2G4E is a calcium-dependent acyltransferase that produces
若手口頭発表 1Y2-04 *N*-acylphosphatidylethanolamines
○Yuji Ogura¹⁾²⁾, William H. Parsons²⁾, Siddhesh S. Kamat²⁾, Benjamin F. Cravatt²⁾
1) Daiichi Sankyo RD Novare, 2) The Scripps Research Institute

7月29日(金曜日) July 29 (Fri)

13:20 ~ 14:35

ポスター会場 (2号館 3F 2302)

血清と尿のプロテオミクス・腎疾患

- 2P-01** 東北メディカル・メガバンク機構における血漿プロテオミクス解析
13:20~13:57 Plasma Proteomics Study in the Tohoku Medical Megabank Organization
- 城田 松之^{1),2)}、加藤 恭丈^{1),2)}、元池 育子^{1),3)}、木下 賢吾^{1),3),4)}、小柴 生造¹⁾
1) 東北大学東北メディカルメガバンク機構, 2) 東北大学大学院医学系研究科,
3) 東北大学大学院情報科学研究科, 4) 東北大学加齢医学研究所
- 2P-02** 再発性多発軟骨炎における血清ペプチドファイルの解析
13:58~14:35 Analysis of serum peptide profiles of relapsing polychondritis
- 長島 義斉¹⁾、佐藤 利行²⁾、表山 和樹²⁾、有戸 光美²⁾、加藤 智啓²⁾、○黒川 真奈絵¹⁾
1) 聖マリアンナ医科大学大学院疾患バイオマーカー・標的分子制御学、
2) 聖マリアンナ医科大学大学院疾患プロテオーム・分子病態治療学
- 2P-03** Human plasma proteome analysis using meter-long monolithic silica columns with match-between-runs
13:20~13:57
- 王 慧婷¹⁾、蔡 家烽²⁾、園村 和弘¹⁾、石濱 泰²⁾、松田 文彦¹⁾
1) 京都大学医学研究科附属ゲノム医学センター 2) 京都大学大学院薬学研究科
- 2P-04** バイオマーカー探索: 健常尿を用いた QE vs 5600 によるプロテオミクス定量解析
13:58~14:35
- 平尾 嘉利¹⁾、Sameh Magdeldin¹⁾、許 波¹⁾、齋藤 卓¹⁾、Amr El Guoshy¹⁾、Ali FQuadery¹⁾、
山本 恵子¹⁾、山本 格¹⁾
1) 新潟大学生体液バイオマーカーセンター「なんでも尿検査」プロジェクト
- 2P-05** SWATH-MS による健常者尿タンパク質の解析
13:20~13:57 SWATH-MS Analysis of Health Volunteer Urine Proteins
- 許 波¹⁾、平尾 嘉利¹⁾、齋藤 卓¹⁾、Sameh Magdeldin¹⁾、Amr El Guoshy¹⁾、Ali Quadery¹⁾、
山本恵子¹⁾、○山本 格¹⁾
1) 新潟大学生体液バイオマーカーセンター
- 2P-06** 尿プロテオミクスのための尿タンパク質精製ワークフロー
13:58~14:35 Urine protein preparation workflow for urine proteomics
- 齋藤 卓¹⁾、平尾 嘉利¹⁾、許 波¹⁾、Ali Ferdous Quadery¹⁾、山本 恵子¹⁾、山本 格¹⁾
1) 新潟大学生体液バイオマーカーセンター

7月29日(金曜日) July 29 (Fri)

13:20 ~ 14:35

ポスター会場 (2号館 3F 2302)

- 2P-07** 新規内在性ペプチド同定ソフトウェアの尿試料への適用
13:20~13:57 Application of Novel Peptidomic Identification Software to Urine
- 村瀬 雅樹¹⁾、福山 裕子¹⁾、日置 雄策¹⁾、山田 賢志¹⁾、児嶋 浩一¹⁾、岩本 慎一¹⁾、田中 耕一¹⁾
1) 株式会社 島津製作所
- 2P-08** 糖尿病性腎症の糸球体プロテオミクス
13:58~14:35 Proteomics of Diabetic Nephropathy Glomerulus
- 山本 恵子¹⁾、島倉 里美¹⁾、平尾 嘉利¹⁾、Sameh Magdeldin¹⁾、齋藤 卓¹⁾、Amr Elguoshy¹⁾、Ali Quadery¹⁾、許 波¹⁾、山本 格¹⁾
1) 新潟大学生体液バイオマーカーセンター
- 2P-09** プロテオミクスを用いたIgA腎症に対する扁桃摘出術の有用性の検討
13:20~13:57 Effects of tonsillectomy in patients with IgA nephropathy: a serological proteome approach
- 栗林(大熊) 恵美子¹⁾、柴田 茂¹⁾、藤垣 嘉秀¹⁾、久樹 晴美²⁾、岡崎 具樹²⁾、戸田 年総³⁾、内田 俊也¹⁾
1) 帝京大学医学部腎臓内科、2) 帝京大学医学部生化学講座、3) 横浜市立大学先端医科学研究センター
- 2P-10** AQP11ノックアウトマウス腎臓における細胞内空胞発症の機序解明に向けて
13:58~14:35 On the Mechanism for the Development of the vacuoles in the Proximal Tubule from AQP11-null Mice
- 齋藤 達也¹⁾、田中 靖子¹⁾、佐々木 成¹⁾、石橋 賢一¹⁾
1) 明治薬科大学 病態生理学

がん・バイオマーカー (その2)

- 2P-11** 血中細胞外小胞を対象とした腎細胞がんと膀胱がんのバイオマーカータンパク質の探索
13:20~13:57 Search of biomarker proteins in serum extracellular vesicle of renal and bladder cancer patients
- 高橋 枝里¹⁾、○中川 譲¹⁾、齋藤 達也¹⁾²⁾、川島 祐介¹⁾²⁾、松本 和将³⁾、久米 秀明⁴⁾、朝長 毅⁴⁾、岩村 正嗣³⁾、小寺 義男¹⁾²⁾
1) 北里大学理学部物理学科生物物理学講座、2) 北里大学理学部附属疾患プロテオミクスセンター、3) 北里大学医学部泌尿器科、4) 国立研究開発法人医薬基盤・栄養・健康研究所プロテオームリサーチプロジェクト
- 2P-12** 2種類の安定同位体標識法を用いた腎細胞がんの血中バイオマーカータンパク質の探索
13:58~14:35 Search of renal cell carcinoma biomarker proteins in plasma using two types of stable-isotope tags
- 平田 佳也¹⁾、○紺野 亮¹⁾、遠藤 克也¹⁾、齋藤 達也¹⁾²⁾、川島 祐介¹⁾²⁾、松本 和将³⁾、岩村 正嗣³⁾、小寺 義男¹⁾²⁾
1) 北里大学理学部物理学科生物物理学講座、2) 北里大学理学部附属疾患プロテオミクスセンター、3) 北里大学医学部泌尿器科

7月29日(金曜日) July 29 (Fri)

13:20 ~ 14:35

ポスター会場(2号館 3F 2302)

- 2P-13** 新規HTLV-1関連疾患の分子標的薬開発を目指した網羅的細胞表面プロテオーム解析
 13:20~13:57 Comprehensive cell surface proteomics analysis aiming at discovering Novel
 若手口頭発表 therapeutic targets for HTLV-1 associated disease
 1Y1-02
- 村岡 賢¹⁾、内丸 薫²⁾、宇都宮 與³⁾、山野 嘉久⁴⁾、植田 幸嗣¹⁾
 1) 公益財団法人・がん研究会・ゲノムセンター・プロテオミクス解析グループ、
 2) 東京大学・医科学研究所・附属病院・血液腫瘍内科、3) 公益財団法人慈愛会・今村病院分院・血液内科、
 4) 聖マリアンナ医科大学・大学院附属研究所・難病治療研究センター・病因・病態解析部門
- 2P-14** セクリトーム解析による去勢抵抗性前立腺癌のバイオマーカーの開発
 13:58~14:35 Development of biomarkers for castration resistant prostate cancer by secretome analysis
- 荒川 憲昭¹⁾²⁾、上村 博司³⁾、伊藤 悠亮⁴⁾、井野 洋子¹⁾²⁾、明庭 昇平⁵⁾、大竹 則久⁵⁾、
 矢尾 正祐⁴⁾、平野 久¹⁾²⁾
 1) 横浜市大・生命医科学研究科、2)横浜市大・先端医科学研究センター、
 3) 横浜市大・市民総合医療センター・泌尿器・腎移植科、4) 横浜市大・泌尿器科、
 5) 東ソー株式会社・バイオサイエンス事業部
- 2P-15** 卵巣明細胞癌と妊婦胎盤が産生するTFPI2の糖鎖構造比較解析
 13:20~13:57 Comparative analysis of TFPI2 glycoforms from ovarian clear cell carcinoma and placenta
- 荒川 憲昭¹⁾²⁾、○岡部 美妃¹⁾²⁾、高倉 大輔¹⁾、平野 久¹⁾³⁾、川崎 ナナ¹⁾²⁾
 1) 横浜市立大学大学院生命医科学研究科、2)横浜市立大学国際総合科学部、
 3)横浜市立大学先端医科学研究センター
- 2P-16** 卵巣明細胞腺癌の発癌・進展過程におけるLeftyの機能解析
 13:58~14:35 A functional role of Lefty in development and progression of ovarian clear cell carcinomas
- 松本 俊英¹⁾、秋谷 昌史¹⁾、川島 祐介²⁾、小寺 義男³⁾、高橋 博之¹⁾、三枝 信¹⁾
 1) 北里大学医学部病理学、2) 理化学研究所統合生命医科学研究センター、
 3) 北里大学理学部附属疾患プロテオミクスセンター

疾患プロテオミクス

- 2P-17** 癒着モデルマウスにおける腹水プロテオミクス
 13:20~13:57 Proteomics for ascites using mouse model stably occurred abdominal adhesion
- 早田 敬太¹⁾、川村 猛²⁾、山下 裕玄³⁾、張 京浩⁴⁾、清水 伸幸⁵⁾、浜窪 隆雄¹⁾
 1) 東京大学先端科学技術研究センター、2) 東京大学アイソトープ総合センター、
 3) 東京大学大学院医学系研究科胃食道外科、4) 東京大学医学部麻酔学教室・附属病院麻酔科・痛みセンター、
 5) 国際医療福祉大学・山王病院
- 2P-18** 安定同位体標識法によるプロテオーム解析を用いた漢方方剤「香蘇散」煎剤の
 13:58~14:35 抗うつ様効果のメカニズムの解明
 Proteomic Analysis of Antidepressive-like Effect of Kososan using an Isobaric Tag Method
- 永井 隆之¹⁾²⁾³⁾、山中 紀央子²⁾、小寺 義男⁴⁾⁵⁾、小林 千治⁴⁾、斎藤 達也⁴⁾、伊藤 直樹³⁾、
 花輪 壽彦³⁾⁶⁾、山田 陽城⁷⁾、清原 寛章¹⁾²⁾³⁾
 1) 北里大学北里生命科学研究科、2) 北里大学大学院感染制御科学府、3) 北里大学東洋医学総合研究所、
 4) 北里大学理学部、5) 北里大学理学部附属疾患プロテオミクスセンター、6) 北里大学大学院医療系研究科、
 7) 東京薬科大学薬学部

7月29日(金曜日) July 29 (Fri)

13:20 ~ 14:35

ポスター会場(2号館 3F 2302)

2P-19 抗体医薬品の有害作用発現に関わるFc γ 受容体を介した免疫応答メカニズムの解明
13:20~13:57 Mechanisms of Fc γ R-mediated immune responses involved to adverse events of therapeutic mAbs

○高倉 美智子¹⁾²⁾、多田 稔²⁾、石井 明子²⁾

1) 日本医療研究開発機構、2) 国立医薬品食品衛生研究所

2P-20 Hepcidin産生阻害剤の標的蛋白質同定
13:58~14:35 Target Identification of Hepcidin Production Inhibitor

○佐々木 真聡¹⁾、上田 健二郎²⁾、福田 剛²⁾、田中 直樹²⁾、町永 信雄²⁾、嶋田 康平²⁾、川越 敬一¹⁾、久保田 一石¹⁾

1) 第一三共 RDノバーレ株式会社、2) 第一三共株式会社

2P-21 卵管内ホルモンによるラット精子超活性化の調節
13:20~13:57 Regulation of rat sperm hyperactivation by follicular hormones

○藤ノ木政勝¹⁾

1) 獨協医科大学医学部生理学(生体制御)

2P-22 DJ-1欠損マウス脳のプロテオミクス解析
13:58~14:35 Proteomic study on brain tissue of DJ-1 knockout mice

○三浦 ゆり¹⁾、津元 裕樹¹⁾、小澤 健太郎²⁾

1) 東京都健康長寿医療センター研究所、2) 奈良県立医科大学

インフォマティクス・トランスオミクス

2P-23 新規バイオマーカー探索のための包括的ペプチドデータベースの構築とその応用
13:20~13:57 Human native Peptidome database for Peptidomics studies

若手口頭発表

1Y1-01

○Amr Elguoshy¹⁾²⁾、Sameh Magdeldin¹⁾、Yoshitoshi Hirao¹⁾、Bo Xu¹⁾、Suguru Saito¹⁾、Ali FQuadery¹⁾、Keiko Yamamoto¹⁾、Tadashi Yamamoto¹⁾

1) Niigata University, Biofluid Biomarker Center

2) Biotechnology department, Faculty of Agriculture, Al-azhar University.

2P-24 プロテオーム統合データベース jPOST: 再解析プロトコルの開発
13:58~14:35 jPOST-Integrated Database for Proteomes: Development of Re-analysis Protocol

○吉沢 明康¹⁾、田畑 剛²⁾、守屋 勇樹³⁾、河野 信³⁾、奥田 修二郎⁴⁾、渡邊 由⁴⁾、山本 格⁵⁾、松本 雅記⁶⁾、高見 知世⁶⁾、小林 大樹⁷⁾、荒木 令江⁷⁾、杉山 直幸²⁾、五斗 進¹⁾、石濱 泰²⁾

1) 京都大学化学研究所、2) 京都大学大学院薬学研究科、3) 情報・システム研究機構ライフサイエンス統合データベースセンター(DBCLS)、4) 新潟大学大学院医歯学総合研究科、5) 新潟大学産学地域連携推進機構、6) 九州大学生体防御医学研究所、7) 熊本大学大学院生命科学研究部

7月29日(金曜日) July 29 (Fri)

13:20 ~ 14:35

ポスター会場 (2号館 3F 2302)

- 2P-25** 13:20~13:57
 パラレルモンテカルロ法を用いた表現型予測分析のための数理モデル作成法の検討とその性能評価
 Performance of Mathematical Modeling for Phenotype Predictive Analysis with Parallel Monte Carlo Method
 ○石井 一夫¹⁾、小林 拓嗣¹⁾、古崎 利紀¹⁾、山形 洋平¹⁾
 1) 東京農工大学
- 2P-26** 13:58~14:35
 トランスオミクスデータを利用した分子ネットワーク解析
 -KeyMolnetを用いて-
 Molecular network analysis of transomics data
 -Using KeyMolnet-
 ○谷口 理恵¹⁾、重高 美紀¹⁾、井上 陽子¹⁾、岩崎 奈可子¹⁾、太田 美枝子¹⁾、増野 和子¹⁾、鈴木 菜穂子¹⁾、重高 誠¹⁾
 1) 株式会社KMデータ
- 2P-27** 13:20~13:57
 マウス組織のNMR-メタボリック・プロファイリングによる簡易解析
 Simple approach for visualization of metabolic profiles using tissue sample by solution NMR.
 廣山 華子¹⁾、安本 佑輝¹⁾、大石 勝隆¹⁾、○根本 直¹⁾
 1) 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 バイオメディカル研究部門
- 2P-28** 13:58~14:35
 HR-MAS ¹H NMRを用いたうつ病モデルラットの脳内代謝物プロファイリング
 HR-MAS ¹H NMR-based brain tissue metabolic profiling of depression model rats
 ○秋元 勇人¹⁾、大島 新司¹⁾、松本 明日香¹⁾、大原 厚祐¹⁾²⁾、根岸 彰生¹⁾、廣山 華子³⁾、根本 直³⁾、小林 大介¹⁾
 1) 城西大・薬、2) 城西国際大・薬、3) 産業技術総合研究所 バイオメディカル研究部門
- 2P-29** 13:20~13:57
 肥満モデルマウスを活用したトランスオミクスの実現とその有用性の検証に関する研究
 Study about the benefit about trans-omics technique using diet-induced obese mouse liver
 若手口頭発表
 2Y3-05
 ○高橋 祥子¹⁾、斉藤 憲司¹⁾、加藤 久典¹⁾
 1) 東京大学
- 2P-30** 13:58~14:35
 拡張型心筋症モデルマウスのマルチオミクス解析による新規バイオマーカーの探索
 Multi-omics Analysis of Dilated Cardiomyopathy Mouse Models for Identification of Novel biomarkers
 ○錦織 充広¹⁾、南野 直人¹⁾
 1) 国立循環器病研究センター 創薬オミクス解析センター

7月29日(金曜日) July 29 (Fri)

13:20 ~ 14:35

ポスター会場(2号館 3F 2302)

- 2P-31** クロスオミックスによるイヌ脳のPCBs毒性評価
13:20~13:57 Cross omics analysis for PCBs toxicity in the dog brain
- 高口 倅暉¹⁾、野見山 桂¹⁾、Lauan Maria Claret¹⁾、Yoo Jean¹⁾、水川 葉月²⁾、岩田 久人¹⁾、国末 達也¹⁾、田辺 信介¹⁾
1) 愛媛大学 沿岸環境科学研究センター、2) 北海道大学大学院 獣医学研究科
- 2P-32** TRIzol 試薬による同一試料からのRNA・タンパク質連続抽出法を用いたトランスオミクス解析
13:58~14:35 Trans-omic analyses of sequentially isolated RNAs/proteins in human cells using a TRIzol reagent
- 若手口頭発表
2Y3-01
- 川島 祐介¹⁾、宮田 純¹⁾、渡辺 貴志¹⁾、有田 誠¹⁾²⁾、小原 収¹⁾³⁾
1) 理化学研究所IMS、2) 横浜市立大学、3) かずさDNA研究所

植物・食品のプロテオミクス

- 2P-33** 肥育中の血清中タンパク質の変化量を用いた肉用牛の枝肉形質値予測の試み
13:20~13:57 Prediction of beef carcass traits using changes in amount of serum proteins during fattening period
- 池上 春香¹⁾、松橋 珠子²⁾、永井 宏平¹⁾、森本 学³⁾、塚口 智将⁴⁾、山口 壮輝⁴⁾、樋口 智香⁴⁾、守田 昂太郎⁴⁾、坂口 慎一³⁾、松本 和也¹⁾⁴⁾
1) 近大生物理工、2) 近大先端研、3) 岐阜県畜産研究所、4) 近大院生物理工
- 2P-34** アワビ脳神経節で産生する生理活性ペプチドの網羅的解析
13:58~14:35 Exhaustive Analysis of Bioactive Peptides from the Cerebral Ganglion of Pacific Abalone
- 船山 翔平¹⁾、天野 春菜¹⁾、斎藤 達也²⁾³⁾、川島 祐介²⁾³⁾、小寺 義男²⁾³⁾、森山 俊介¹⁾
1) 北里大学海洋生命科学部、2) 北里大学理学部、3) 北里大学理学部附属疾患プロテオミクスセンター
- 2P-35** アワビ脳神経節で発現する生理活性ペプチド遺伝子の網羅的解析
13:20~13:57 Exhaustive Analysis of Bioactive Peptide genes from the Cerebral Ganglion of Pacific Abalone
- 森山 俊介¹⁾、船山 翔平¹⁾、天野 春菜¹⁾
1) 北里大学海洋生命科学部
- 2P-36** 酵母種間でのプロテオーム比較解析による熱耐性に関わるタンパク質の探索
13:58~14:35 Exploration of proteins involved in thermotolerance by comparative proteomics across yeast species
- 古澤 和俊¹⁾、石橋 裕子²⁾、鳥居 幸也²⁾、紀藤 圭治¹⁾²⁾
1) 明治大学大学院農学研究科、2) 明治大学農学部生命科学科

7月29日(金曜日) July 29 (Fri)

13:20 ~ 14:35

ポスター会場 (2号館 3F 2302)

- 2P-37** 出芽酵母におけるタンパク質不均等分配のプロテオーム解析
13:20~13:57 Proteomics for Asymmetric Protein Inheritance during Yeast Cell Division
○岡田 充弘¹⁾、楠 俊太²⁾、杉山 知史²⁾、石橋 裕子²⁾、紀藤 圭治¹⁾²⁾
1) 明治大学大学院 農学研究科 生命科学専攻、2) 明治大学 農学部 生命科学科
- 2P-38** 出芽酵母におけるプロテオーム資源分配最適化の細胞増殖能への影響
13:58~14:35 Effect of optimization of proteome resource allocation on yeast cell growth
○寺川 瑛¹⁾、石橋 裕子¹⁾、紀藤 圭治¹⁾
1) 明治大学・農学部
- 2P-39** 定量プロテオミクス解析による突然変異体とアブシジン酸処理ダイズにおける
13:20~13:57 湿害耐性機構の解明
Gel-Free Proteomics Reveals Flooding Tolerant Mechanism in Mutant and
Abscisic Acid-Treated Soybean
○YIN Xiaojian¹⁾²⁾、西村 実³⁾、羽鹿 牧太²⁾、小松 節子¹⁾²⁾
1) 筑波大学、2) 農研機構・次世代作物開発研究センター、3) 新潟大学
- 2P-40** 定量プロテオミクス解析による冠水および乾燥ストレス下の小胞体の役割の解明
13:58~14:35 Gel-Free Proteomics Reveals the Roles of Endoplasmic Reticulum in Soybean
under Flooding and Drought
○WANG Xin¹⁾²⁾、小松 節子¹⁾²⁾
1) 筑波大学、2) 農研機構・次世代作物開発センター

memo

A series of horizontal dashed lines for writing.

ランチョンセミナー
(Luncheon Seminar)

7月28日(木曜日) July 28 (Thu)

12:15 ~ 13:10

B会場(2号館2F 2201)

1LS-1 ランチョンセミナー 1 / Luncheon Seminar 1 サーモフィッシャーサイエンティフィック(株)

1LS-1 臨床応用に向けたプロテオミクスアプリケーションの開発

○ 永島 良樹

サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社

東京大学大学院医学系研究科機能生物学専攻薬理学講座客員研究員

12:15 ~ 13:10

ランチョンセミナー会場(2号館2F 2202)

1LS-2 ランチョンセミナー 2 / Luncheon Seminar 2

サイエックス

1LS-2 Industrializing Proteomics with Microflow SWATH[®] Acquisition and Cloud Computing

○ Christie L. Hunter

SCIEX, USA

7月29日(金曜日) July 29 (Fri)

12:15 ~ 13:10

B会場(2号館2F 2201)

2LS-3 ランチョンセミナー 3 / Luncheon Seminar 3

アジレント・テクノロジー(株)

2LS-3 アジレントのプロテオミクス解析ポートフォリオ
自動試料処理法とペプチド迅速定量法

○ 福田 宏之

アジレント・テクノロジー株式会社 営業本部 市場開発グループ

プロテオミクス解析における試料前処理の自動化技術
蛋白質定量のための蛋白質試料前処理と高効率リン酸化ペプチド濃縮

○ 木下 雅彦

アジレント・テクノロジー株式会社 自動化ソリューション アプリケーションエンジニア

12:15 ~ 13:10

ランチョンセミナー会場(2号館2F 2202)

2LS-4 ランチョンセミナー 4 / Luncheon Seminar 4

シスメックス(株)

2LS-4 創薬及び診断のためのキノーム解析用ペプチド・プロテインアレイ

○ 片山 佳樹

九州大学大学院工学研究科